会 議 録

会議の名称	長期計画起草委員会（第3回）福祉と健康
事務局	企画財政部企画政策課企画政策係
開催日時	平成27年6月11日（木）午後6時～午後8時
開催場所	西庁舎 第5会議室
出席者 （3人）	リーダー 志田 尚紀 委員 副リーダー 本木 治子 委員 高橋 雅栄 委員
欠席者	岡本 鮎実 委員
事務局	企画政策課係長 廣田 豊之 企画政策課主任 工藤 真矢 有限責任監査法人トーマツ 松本 善之 有限責任監査法人トーマツ 森田 清人
傍聴の可否	㊦ 一部不可 不可
傍聴者数	0人
<p>【会議次第】</p> <p>1 後期基本計画（素案）について</p> <p>2 その他</p> <p>【会議結果】</p> <p>1 後期基本計画（素案）について《起草資料No.5、No.7》</p> <p>○事務局から説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回は、施策48～施策56を議論した。 ・ 今回は、施策57～施策62までの「主な取組」について議論を進めていただきたい。 <p>○意見内容については別紙のとおり。</p> <p>2 その他</p> <p>○まちづくりカフェ準備会について</p> <p>6月15日（月）18時から開催する予定。無報酬であるが、出席できる方はお願いしたい。</p> <p>○次回の開催日程を確認した。</p> <p>【決定事項】</p> <p>次回 平成27年7月30日（木）18時～ 第二庁舎801会議室 ～以上で会議終了～</p>	

第3回起草委員会 意見メモ 福祉と健康

施策番号： 51 施策名： 高齢者の生活支援

該当箇所		意見内容	備考
5	進めていく主な取組	高齢者の状況（認知症など）を正しく把握する取組を追加してはどうか（地域包括支援センターの中に体制整備・取組を追加）。	追加取組③

施策番号： 57 施策名： ノーマライゼーションの推進

該当箇所		意見内容	備考
5	進めていく主な取組	表記で対象者は当事者に限定すべきではなく、その家族・地域も含めて対象とする内容にしてはどうか。	追加
5	進めていく主な取組	一人暮らしの障がい者の方のニーズを正しく把握していく取組を追加することが必要ではないか。	追加

施策番号： 58 施策名： 日常生活の支援

該当箇所		意見内容	備考
5	進めていく主な取組	障がい者支援に関する制度を広く周知する取組を追加すべきではないか。	追加
5	進めていく主な取組	医療行為が必要な障がい児は支援センターの対象外であるなど隙間があるのが現状であり、他のサービスの紹介等につなげるなど行政が連結環となり、隙間をつくらぬような対応（ネットワーク形成整備）をする取組を追加してはどうか。	追加
5	進めていく主な取組	障がい児保育の中に、学童期の障がい児も対象としている旨を明確にしてはどうか。	追加取組②

施策番号： 59 施策名： 医療との連携

該当箇所		意見内容	備考
5	進めていく主な取組	施策の現況と課題で「必要な相談体制の整備を図ること」となっているのに対し、取組③で「相談事業を充実します」という文言となっているので、文言上、整合性を図ってはどうか（現況で相談体制の整備がされていないような印象を読み手に与える）。	追加
5	進めていく主な取組	在宅障がい者の対象が明確でない。新生児、乳幼児を意味するのであれば、在宅障がい者とあえて言う必要はないのではないか。 在宅障がい者がより広い意味であれば、当項目ではないのではないか。	追加取組①

施策番号： 60 施策名： 保健活動の充実

該当箇所		意見内容	備考
3	施策の方向性 (目指す姿)	「関係機関等との連携を推進」とあるが、庁内の関係機関のことだけでなく、地域のNPOが含まれているのかが分からず、切れ目のない支援を進めるため、子育て・子育て支援ネットワーク協議会など地域の子育て支援との連携を記載すべきである。 ※子育ての観点では施策55と同じ趣旨であるが、課が異なるため、明示すべきである。	追加

施策番号： 61 施策名： 医療体制の充実

該当箇所		意見内容	備考
2	施策の現況と課題	施策の現況と課題で「今後、関係機関等との更なる連携・協力体制の構築が求められています」との文言になっており、この文言だと何も行っていないような印象があるため、市民に分かりやすいように取組で例示など何を行なうのか少しでも具体性を持った記載にしてはどうか。	追加
5	進めていく主な取組	施策の現況と課題で「今後、関係機関等との更なる連携・協力体制の構築が求められています」との文言になっており、この文言だと何も行っていないような印象があるため、市民に分かりやすいように取組で例示など何を行なうのか少しでも具体性を持った記載にしてはどうか。	追加